

**問** コロナ禍における本町の避難所対策は。

**副町長** 実際に昨年度の台風襲来時に、受付での検温や手指消毒の実施、複数の部屋を避難スペースとして開設、仕切りの設置、体調不良者と健康な方のトイレを分ける等の対策を行っている。引き続き、新しい生活様式に対応した避難所運営に務めていく。



**問** 本町の自主防災組織はどの程度あるか、自主防災組織にどのような期待をしているか。

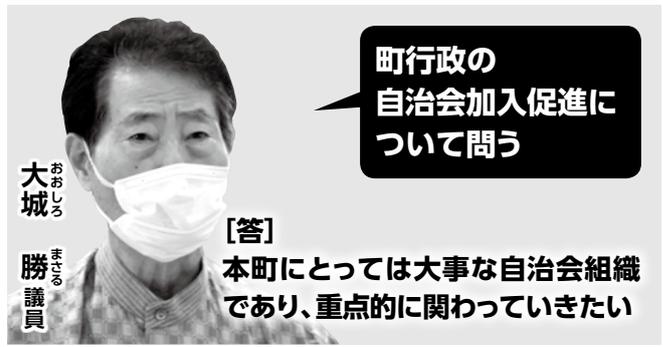


**総務課長** 令和3年度現在、4団体である。各地域においていち早い防災に対する対応が早ければ早いほど助かる可能性も高い。各自治会、地域でしっかり役割分担ができていれば万が一に備えての行動が早くなると考える。また町が指定した避難所に行けない状況になった場合、余計な移動等で危険がないよう、各自治会で自主防災組織を結成して頂きたい。

| 警戒レベル | 新たな避難情報等             | これまでの避難情報等               |
|-------|----------------------|--------------------------|
| 5     | 緊急安全確保※1             | 災害発生情報<br>(発生を確認したときに発令) |
| 4     | 避難指示※2               | ・避難指示(緊急)<br>・避難勧告       |
| 3     | 高齢者等避難※3             | 避難準備・<br>高齢者等避難開始        |
| 2     | 大雨・洪水・高潮注意報<br>(気象庁) | 大雨・洪水・高潮注意報<br>(気象庁)     |
| 1     | 早期注意情報<br>(気象庁)      | 早期注意情報<br>(気象庁)          |

**問** 防災組織の立ち上げに行政の支援が重要ではないか。

**総務課長** どういった取り組みが必要なのか等、しっかり支援していきたい。また組織化後は、東部消防などと訓練する際に町全体で防災に対する対応ができるように考えていきたい。



**問** 町行政は自治会加入促進に関する協定事項を結んだが、どのような内容か。

**町長** 自治会加入促進チラシの配布等、情報提供について必要な支援を行う。



**問** 必要な支援とは何か。

**町長** 住民環境課窓口で転入手続き者へ、新たに作成した自治会加入促進チラシを配布、本町ホームページに自治会紹介ページを作る。

**問** 自治会加入率はどうなっているか。

**町長** 令和3年3月末で40%である。

**問** 現状の自治会加入率の落ち込みには、大きな対策を講じる必要があると考えるがどうか。

**町長** 自治会活動の方法等の見直しや、自治会の必要性を周知していくことは、自治会自らで実施する必要性があり、今後も区長会の場で検討していく。

**問** 実際に区長会と実務をこなす部署はどう思うか。

**総務課長** 区長会開催の中で、区長さん方から自治会加入率低下の懸念があり、これをどうにか抑えていけるような形で支援していければと考える。

こんな質問もしました。

- 自治区への関心を高める
- コロナワクチンPTについて